

事業番号	05 03 06	事務事業シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医師研究資金貸与事業			担当課	部局	健康福祉部
					課・室	医療推進課医師確保対策室
総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト		E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 3 医療従事者の養成・確保			実施期間	H19 ~

1 事業の概要

目指す姿	分娩を取り扱う産科医等、医師不足が特に深刻な診療科の医師に対する県内への誘導策を実施することにより、即戦力の医師の確保を図る。 成果目標：人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29)					
現状	産科をはじめとした特定の診療科や地域の偏在による医師不足は依然として深刻な状況であり、即戦力医師の確保は必要である。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 県内の医師不足が著しい診療科の医師確保を目的として、地域医療再生計画において県事業として位置付け実施している。 長野県医師研究資金貸与規程、地域医療再生計画				
	県民との協働による実施：困難					
成果目標・事業内容	① 成果目標 県外から転任する分娩を取り扱う産科医等へ研究資金を貸与することにより、医師不足が著しい診療科の即戦力の医師の確保に努める。また、がん治療に従事する専門医を養成していく。					
	② 事業内容 (単位：千円)					
事業内容	項目	実施方法	H25事業実績		H26	
				H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
	1. 医師研究環境整備資金貸与事業	直接	県外から転任してくる医師で、県内の医療機関において医師として業務に従事する者に対し、研究資金の貸与を行う。 貸与額：3年以上勤務しようとする医師に300万円、2年以上勤務しようとする医師に200万円 返還免除：300万円貸与者は3年、200万円貸与者は2年以上県内医療機関に勤務した場合	9,000	9,000	12,000
	2. がん診療専門医確保事業	直接	・放射線科等の医師を確保するため、県外から転任してくる医師で、県内医療機関において医師として業務に従事する者に対し、研修資金の貸与を行う。(貸与額、返還免除は1と同じ) ・がん治療に係る専門医を養成するため、がん治療を行う医療機関に在籍し、専門医を目指す医師を対象に研究資金の貸与を行う。 貸与額：2年間の研修期間に対し200万円 返還免除：専門医取得後、3年以上県内病院で業務に従事した場合	9,000	8,000	6,000
	合計			18,000	17,000	18,000

事業コスト	区分(単位：千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		当初予算	15,000	18,000	18,000	18,000			目標	成果	達成状況	
		修正予算	-9,000				医師研究資金貸与者	4人	7人	6人	未達成	4人
		合計(A)	6,000	18,000	18,000	18,000	貸与を受け県内に定着した医師数	4人	7人	6人	未達成	4人
	Aの財源	国庫支出金										
		県債										
		その他(繰入金)		9,000	9,000	12,000						
		一般財源	6,000	9,000	9,000	6,000						
		決算額(B)	6,000	8,000	17,000							
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10							
	概算人件費(C)	826	826	826	826							
	概算事業費(B(A)+C)	6,826	8,826	17,826	18,826							

目標に対する成果の状況	2年以上勤務の資金(2人分)を3年以上勤務の医師(1人分)に活用したため、目標人数をやや下回ったが、概ね目標を達成することができた(貸与実績：放射線科1名、麻酔科3名、産婦人科1名、がん専門研修1名)。H26目標数値は、過去3年間の実績値を元に算定。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き事業を実施して、医師不足が深刻な診療科の医師の確保に努めていく。